



2013

但馬の漁業

Fishery of Tajima

(財)兵庫県水産振興基金
兵庫県漁業協同組合連合会但馬支所

1 底びき網漁業

操業期間 9月から翌年5月末

まつばがに、かれい類、はたはた、にぎす、えび類etc...



但馬地区では19～125トンまでの51隻の底びき網漁船が稼働しており、地区の主力業種となっています。この底引き網漁船には6～11人が乗り込み、1航海当たり1～5日間、京都府沖から山口県沖合までの水深100～800mの海底に網を入れて、まつばがに・かれい類・はたはたなど季節に応じて様々な魚種を漁獲します。

船上での作業は結構大変ですが、給与は漁獲した金額を年齢・経験に関係なく均等に分けるので、若い人にとっては魅力的と言えます。

出港風景



網の巻き上げ



漁獲物



船上の選別風景



セリ前のかに



底びき網漁で 漁獲される主な魚種



まつばがに



せこがに



おきぎす



まがれい



えてがれい



やまがれい



はたはた



どぎ



まだら



あかえび



どろえび



しろえび



のどくろ



ほたるいか



みずたこ



ばばだら

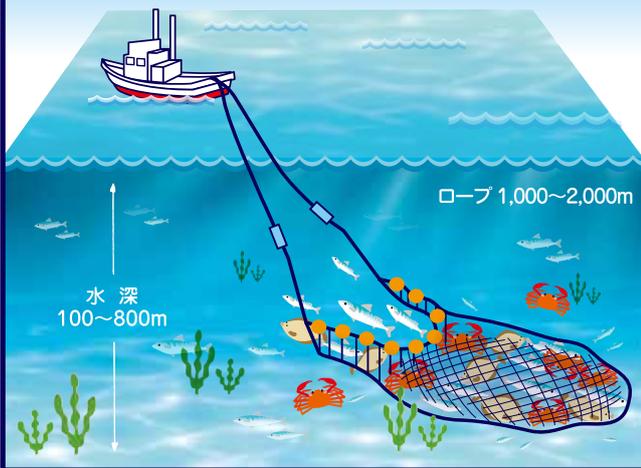


しろばい



あかばい

底びき網漁のしくみ



船上作業

- ① ロープ・網を投網
- ② 引き揚げ
- ③ 甲板に揚がった魚を種類
大ききごとに分別
- ④ それぞれの箱に詰める



2

べにずわいがにかご漁業

操業期間

9月から翌年6月末(6月の1ヶ月は自主休漁)

5～7人が乗り込み約1日操業する小型べにかご船8隻と、10～12人が乗り込み2～3日操業する大型べにかご船1隻が稼働しています。べにかご漁は、水深800～1500m前後の海底にさばなどのエサを入れたカゴを連ねて沈め、かにを誘いこんで漁獲します。漁獲されたかには、鮮度の良さどべにかご漁が香住だけであることから「かすみかに」として親しまれています。



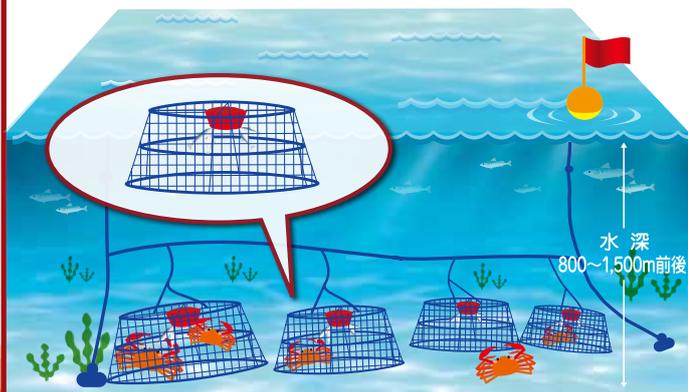
水揚げされた
べにずわいがに



べにずわいがに
セリ風景



べにずわいがにかご漁のしくみ





大型ベにかご船(88トン)



小型ベにかご船(19トン)

漁獲風景

船上での、べにずわいがにの漁獲作業。
カゴ引き揚げから投入まで、一連の作業風景。

べにずわいがに資源管理の取組

- ① 操業許可は6月末までありますが、資源保護のため6月の1ヶ月間は自主休漁。
- ② 稚がにを保護するために、水深1700mより深い所では操業しない。
- ③ 小型のかにがカゴから脱出できるように脱出リングの装着。

かにカゴの
脱出リング



①カゴ引き揚げ



②船へ水揚げ



③かにを魚槽へ移す



④かにカゴへの餌付け



⑤かにカゴ投入



⑥梵天(目印)投入

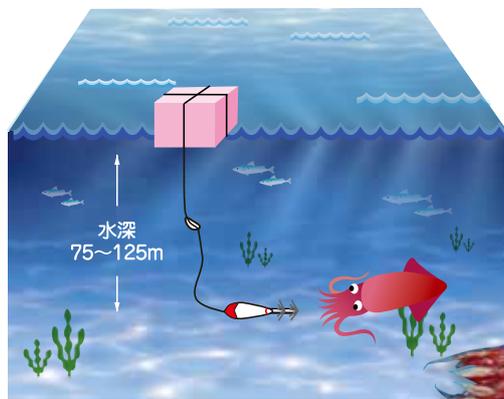
3 いかつり漁業



いかつり漁業

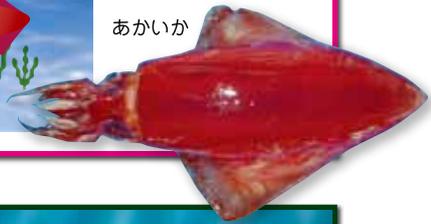
いかの光に集まる習性を利用し夜間に集魚灯を照らしていかを集め、いかロボットと呼ばれる自動いか釣り機で疑似餌を使って釣り上げます。但馬では主に20トン未満の小型船を使用し、京都府から鳥取県沖を主漁場としていかを漁獲しています。一部は他府県の許可を取り、するめいかの群れを追いかけて周年日本海沿岸一円を操業します。夏の夜などで見られる漁火は沿岸いか釣り漁船の集魚灯の明かりです。

あかいかつり漁のしくみ



操業期間は8月頃から12月頃の日中で、10トン未満の小型漁船を使用して、赤く塗った発砲スチロールを浮き代わりとして水深約100m付近で疑似餌を1~2本利用して漁獲する。赤いかは胴長80cm、重さ20kg程度まで大きくなる大型のいかである。

あかいか

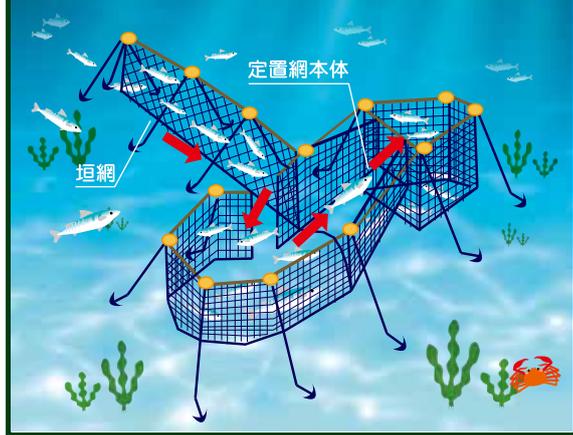


4 定置網漁業

・ぶり
・さば
・あじ etc...



定置網漁のしくみ



まだい



まさば



ぶり



まあじ



すずき



さわら



とびうお

操業期間は周年で、海中に網を設置して、ぶり、さば、あじなど回遊してくる魚を漁獲します。魚は垣網にぶつくと垣網に沿って定置網本体(身網)に入り、一旦入ると出られなくなる構造になっています。身網が水深27mより深いところに設置されている大規模な大型定置網と、ごく沿岸に設置されている小型定置網があります。

●くろまぐろ(よこわ) ●かわはぎ ●いしだい ●あかかます(かます)

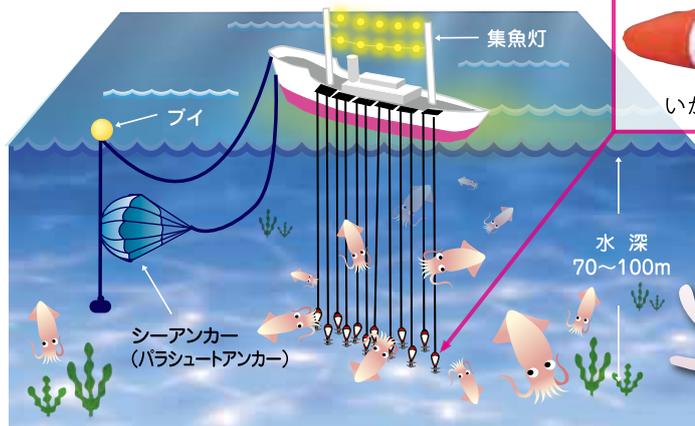
いかつり漁のしくみ



集魚灯を点灯した風景



自動いか釣機(いかロボット)



いかつり漁の疑似餌(ぎじえ)



いかつり漁業で漁獲されるいか



するめいか



しろいか



けんさきいか

5 採貝藻漁業

- ・あわび
- ・さざえ
- ・わかめ etc...

操業期間は周年で、主として1トン未満の小型船を
あやつりながら箱メガネで海中をのぞきあわび、さざえ、
わかめなどを漁獲します。



あわび



さざえ



いがい

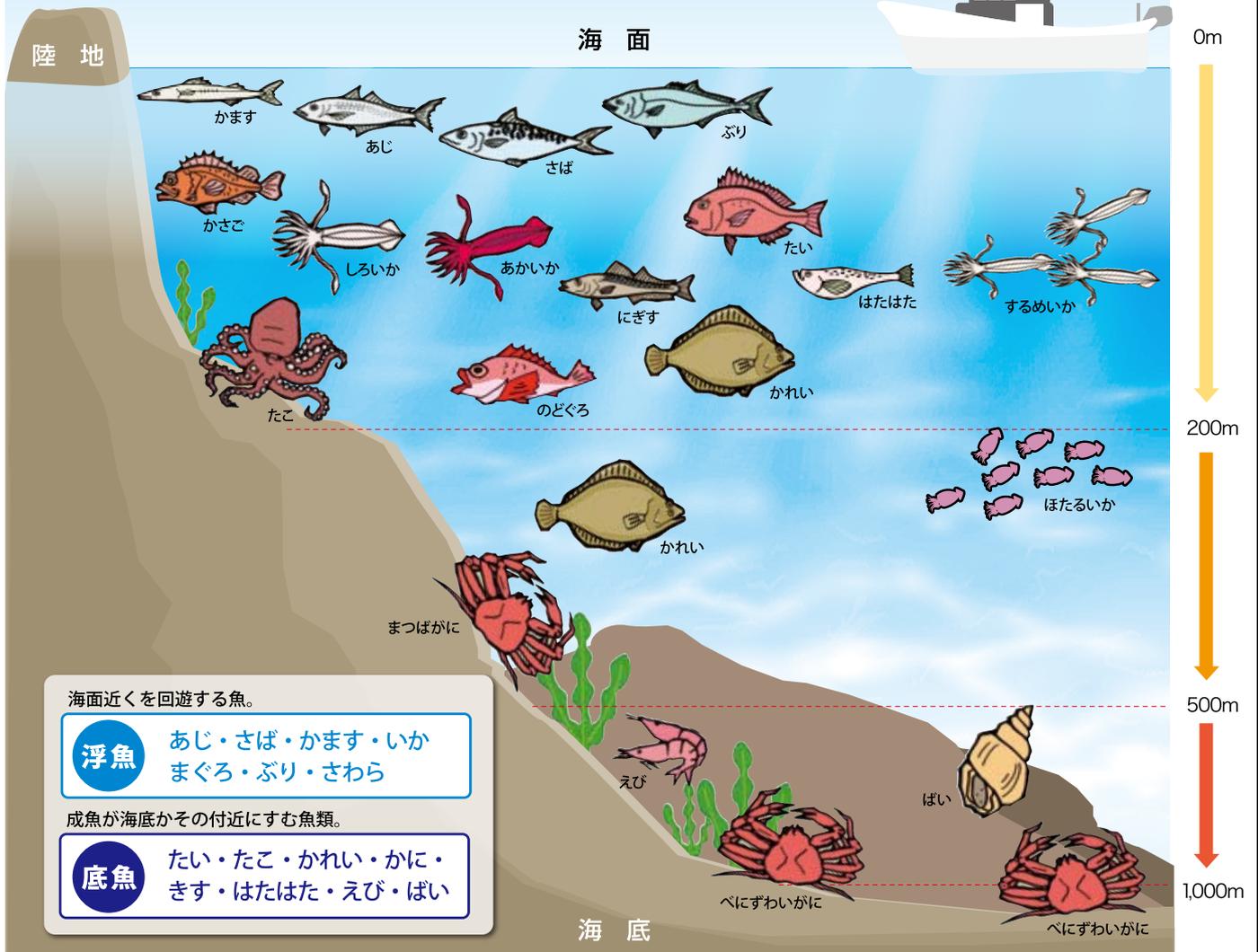
わかめ



採貝藻漁のしくみ



主な魚たちのいる水深



魚介類カレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
海産物	べにずわいがに		べにずわいがに									
			まつばかに									
			せこがに		みずがに		ほたるいか					
	ほたるいか		かにい類(まがれい・えてがれい・やまがれい)									
	かにい類		はたはた・にぎす									
	はたはた・にぎす		えび類		えび類							
	えび類		まだい・あじ・はまち・さわら						ぶり(はまち)			
			するめいか				しろいか					
			あわび・さざえ				あかいか					
	わかめ											

魚が食卓に届くまで



魚を獲る



漁協の市場で売る(セリ)



買受人



加工出荷



鮮魚出荷



インターネット



中央市場



地元小売店



小売店



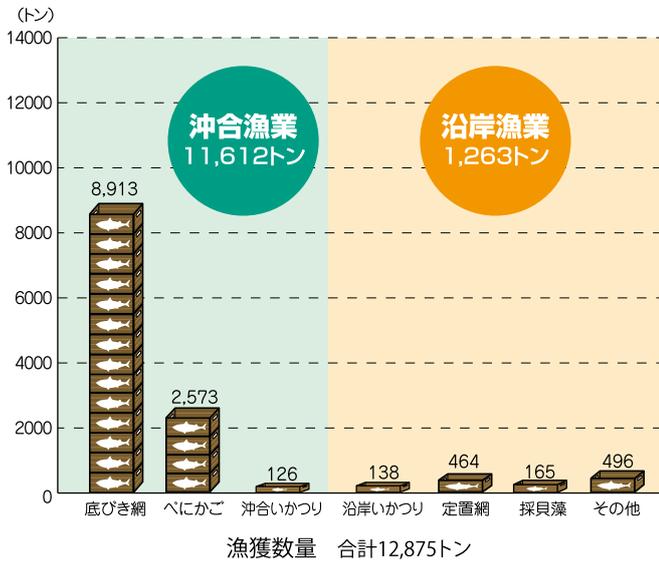
いただきます!!

消費者

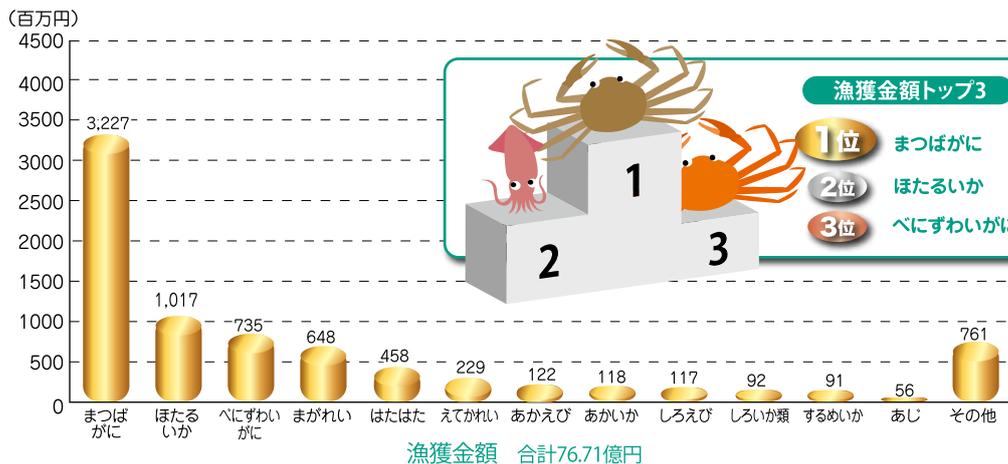
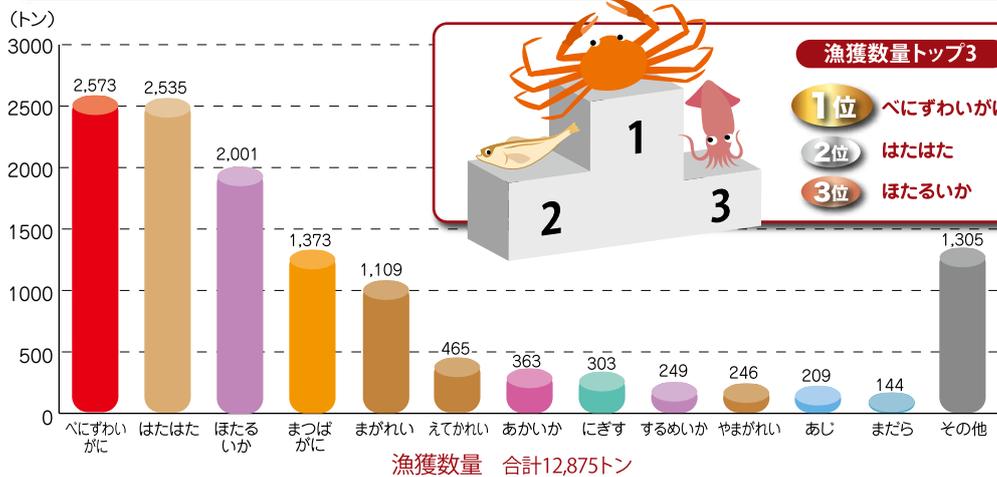
数字で紹介する但馬の漁業

但馬地域における漁業の種類には、沖合漁業(底びき網、べにかご、沖合いかつり)と沿岸漁業(沿岸いかつり、定置網、採貝藻、その他)があり、平成24年(1月～12月)の漁獲量は数量で12,875トン、金額で76.71億円です。

漁業種類別 漁獲量及び金額



魚種別 漁獲量及び金額



排他的経済水域と日韓漁業暫定水域



排他的経済水域「EEZ」とは？

沿岸国は国連海洋法条約に批准することによって200海里(約370km)の排他的経済水域を設定することができます。これを設定することにより「権利」と「義務」が生じます。

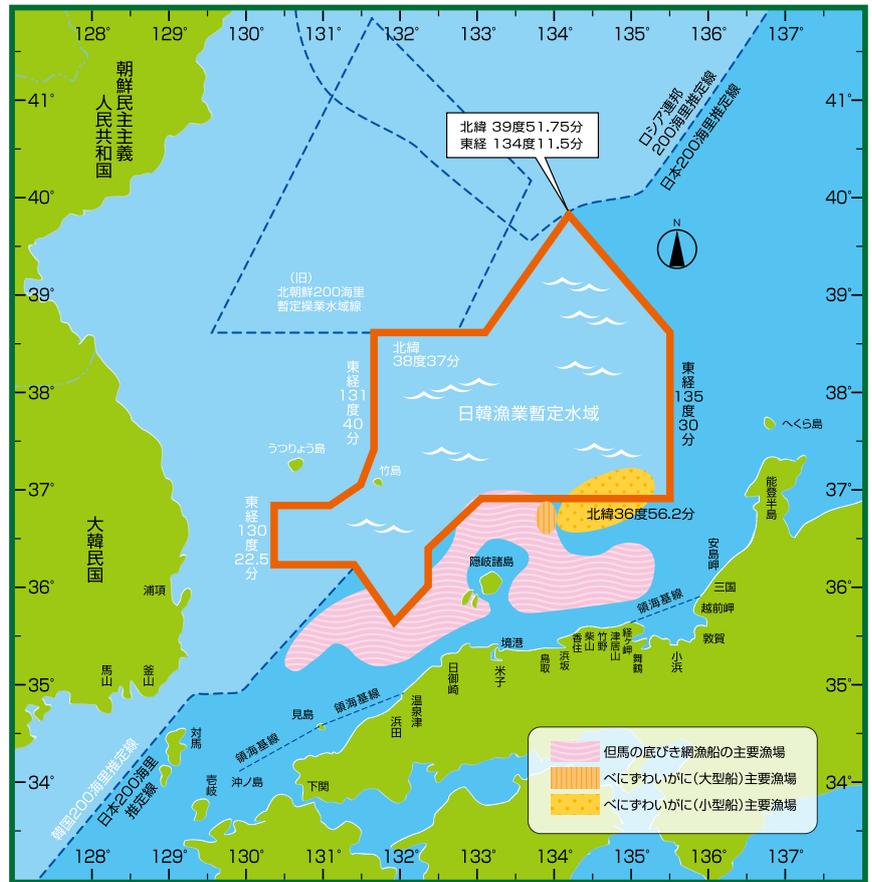
権利 200海里内の生物資源、鉱物資源等の主権を認めること。

義務 資源を取り尽くすことの無いように適切な管理を行うこと。



日韓漁業暫定水域とは？

日本と韓国の間で新しい漁業協定を結ぶにあたって、双方が主張する排他的経済水域の範囲が折り合わず、基本的には重複する部分が暫定水域とされました。この海域は日韓双方とも操業できる海域ですが、現在は韓国側に占拠されており、操業秩序が確立されず適切な資源管理も行われていません。問題解決のため様々な活動が行われています。



(日韓新漁業協定発効:平成11年1月22日)

資源管理型漁業とは？

資源管理型漁業と栽培漁業



魚やかになどの魚介類は、卵を持った親や小さな魚を適切に保護すれば、持続的にその資源を利用することが出来る再生産可能な資源です。資源管理型漁業とは禁漁期、禁漁区の設定や漁獲サイズ制限などにより適切に保護し、水産資源である魚介類を減らさないように管理しながら計画的に行う漁業の事をいいます。

■ その一例 まつばがにの資源管理の取組

- ①卵を持った親がにが多く棲む場所に沈船やブロックを設置し、その内部と周辺を保護区とし操業しない。
- ②操業できる期間を法令で決められている期間よりも自主的に短くする。
- ③法令で決められたサイズよりも厳しくした一定サイズ以下のかには、自主的に船上で早く再放流。
- ④かにが多い特定の水深帯海域では、他の魚を獲る目的でもかに漁期になるまで操業しない。



栽培漁業とは？

魚介類の卵を人工的にふ化させ(種苗生産)一定の大きさまで育ててやり(中間育成)自然の海へ放し(放流)自然の海で大きく成長したら漁獲するといった漁業で、つくる漁業とも言われます。

■ 但馬での取組

但馬栽培漁業センターでひらめ・まだい・あわび・さざえの種苗生産が行われ、中間育成された種苗は各漁協の管理している漁場へ放流されています。



まだい稚魚



ひらめ仔魚



黒あわび(あわび)稚貝



さざえ稚貝



黒あわび種苗生産風景(但馬栽培漁業センター)

Fishery of Tajima 2013



編集・発行

兵庫県漁業協同組合連合会但馬支所
兵庫県美方郡香美町香住区香住1852-4 TEL.0796-36-1123